

ユースから版

事業レポート

リサイクルびんで工作



7月から9月にかけて東山青少年活動センターで行われている東山フェスタ。そのプログラムの1つ「リサイクルびんで工作」を8月7日(火)に開催しました。参加者は21人。まず、ごみ減量推進会議の方のお話を聞き、その後、ワンウェイびんを砕き、ガラス片を組み合わせて制作しました。みなさん、色使いや形、ガラスの置き方などを工夫して、世界で1つだけの作品を作り上げていました。「リサイクル」という言葉がぐっと身近に感じられたようです。

働く気持ち・応援相談会 in 京北

京都若者サポートステーションでは、7月24日(火)に京北町で、一定期間無業状態にある15歳~概ね40歳の就労を目指す方とその保護者を対象に、出前相談会を行いました。当日は4人が来所され、a京北町は、サポステのある都心から離れており、手探りの中で計画しましたが、京北出張所や地域の方々にご協力いただき、実施することができました。

夏のモチ☆イメチェン大作戦!



山科青少年活動センターがオシャレの発信基地に!? 8月4日(土)の午後、美容師や理容師を目指して頑張っている京都理容美容専修学校の学生さんや先生方の協力を得て、「夏のモチ☆イメチェン大作戦」を開催しました! ネイルアートに、ヘアセットに、そしてオシャレ相談に。10代の若者たちを中心に、盛況でした!

メディアパブ事業 「戦争の記憶プロジェクト」作品完成!!

伏見青少年活動センターでは8月5日(日)、「戦争」×「若者」トークカフェを開催しました。作品を発表するだけでなく、戦争体験者の生の声を聞き、若者どうしが自由に話をできる場を設けました。映像作品は、Youtubeで『ある戦犯の記憶』と検索すれば見ることができます。1人の戦争体験者と5人の若者の思いが詰まったこの作品が、多くの人の目に触れることを願っています。

ストリートダンス教室第1期終了!

下京青少年活動センターでは、5月から7月まで全10回「ストリートダンス教室」を実施しました。初級クラスと中級クラス。どちらもアットホームな雰囲気の中で楽しく、そして真剣に踊っている姿が印象的でした。ほぼ全員が7月末から始まった「ストリートダンス第2期」も継続して受講しており、さっそく9月の出演イベントに向けた練習が始まりました!



みなみ夏まつり

8月11日(土)、南青少年活動センターで「みなみ夏まつり」を実施しました。地域の方にセンターを知っていただく機会として、初めての試みでした。当日は昼から雨でしたが、近隣の中学生や親子連れなどで、とても賑やかなまつりとなりました。青少年ボランティアによる模擬店や遊びコーナーだけでなく、日ごろ当センターで活動している青少年によるギターやダンスなどのパフォーマンスステージもあり、暑い夏の一日となりました。



ネットを寄贈していただきました。



6月中旬に、醍醐在住の桐生浩氏さんより、100張以上の各種ネットを寄贈していただきました。南センターでは早速、ゴーヤカーテンに利用しています。また、北センターでは農業事業の野菜を育てるネットとして、東山では表現系事業でアート作品などの素材として活用させていただく予定です。

「簡単ヴィーガンスイーツづくり」をしました!

北青少年活動センターでは、「体に優しくおいしいお菓子が簡単にできる!」と好評のヴィーガンスイーツ作りを7月7日(土)に実施しました。今回のメニューは、トマトを使ったマフィン、サマーフルーツゼリー、豆乳クリームのパナナのタルトでした。「ヴィーガン」とは…、よい材料選びとは…など、講師の伊藤美知子さんからお話を聞きながら、和やかな雰囲気ですすみました。次回のeat*mo(いいとも)クラブは、10月21日(日)に「有機農業のお話と本格カレーづくり」を予定しています。



事業案内

「しもせい居場所ボランティア」を募集!

下京青少年活動センターには、毎日たくさんの中高校生がやってきました。中高生の成長にとって、学校とも家庭とも違う場所で、先生とも親とも違う身近な大人と関わることはとても大切な機会です。そこで、中高生と話をしたり、一緒に体を動かしたりと、居場所づくりに関わっていただける方を募集しています! 対象は、18歳以上30歳までの青少年。中高生の「今」と一緒に関わってみませんか?

健康フェスタ2012

伏見青少年活動センターでは、主に外国籍住民を対象に、健康に関する情報提供や相談・検査を受ける機会を身近に持ってもらうことを目的として、11月17日(土)に開催します。性感染症・HIVの検査、性や心の健康に関するワークショップは、外国籍住民に限らず青少年の皆さんも参加できます。その他にも、フードコートやステージ発表など、健康について楽しく考えることのできる企画がたくさんあります。

ロビーギャラリー in みなみ

南青少年活動センターでは、大学生による絵画展や写真展、フリースクールに通う中高生のデッサン展など、数々の展示を行ってきました。展示内容に合わせたトークセッションも行うなど、市民の皆さんにも鑑賞して頂けます。出展者は随時募集しています! 青少年団体・個人、または青少年育成に携わる方であればどなたでも無料で展示できますのでお気軽にお問い合わせください。

ユースシンポジウム2012

「ユースシンポジウム2012」を12月1日(土)午前10時から中京青少年活動センターで開催します。今年のテーマは「若者と(ともに)生き方をデザインする」で、基調講演はNPO法人文化学習協同ネットワーク代表の佐藤洋氏。若者の自立支援における最前線の活動を紹介し問題提起していただきます。山科醍醐こどものひろばの梅原美野氏らがパネルディスカッションした後、5会場に分かれて分科会を開き、混沌とした社会ゆえの可能性や課題を掘り下げる機会とします。参加無料。

ぐるっとふれ愛まちフェスタ in 山科!

今年も11月4日(日)に開催します。山科青少年活動センターの「やませいまつり」では、ステージ企画や模擬店を実施します。同時に、山科三条商店会、山科合同福祉センター、山科区社会福祉協議会、山階児童館でも祭りが開催され、まさに山科駅前の地域ぜんぶがお祭り会場!?「ぐるっと」まちをめぐる、楽しい一日を過ごしてみませんか。

大文字ナイトハイク

北青少年活動センター主催の「自然に親しむ」事業、第2弾! 日が沈んでから山登りスタート! ライトを手に持ってナイトハイクを行います。ナビゲーターは、大文字山に精通している安田陽介さんです。昼間には見ることのできない動物や景色を満喫しましょう! 10月27日(土)午後4時スタート、午後10時に解散予定です。参加費は500円。対象は、18歳以上30歳までの青少年です。一緒に「夜の大自然」の自然を堪能しましょう!!

第2回 AIDS 文化フォーラム in 京都

日時: 2012年10月6日(土)・7日(日)
場所: 同志社大学新町キャンパス 尋真館
「第2回 AIDS 文化フォーラム in 京都」が同志社大学新町キャンパス尋真館にて行われます。さまざまな団体や個人が集いHIV/AIDSの啓発や情報交換などを行います。このイベントに京都ユースサービス協会も参加し、10月7日(日)10時より青少年を対象としたワークショップ企画を実施予定! イベント自体は無料なので、どなたでもご参加ください。
URL <http://hiv-kyoto.com/>

本誌「ユースサービス」の次号から広告を募集します!

公益財団法人 京都市ユースサービス協会が編集制作の季刊情報誌「ユースサービス」は、この13号で創刊3周年を迎え、若者とともに若者の現状や未来を考える媒体として、好評を得ています。次回の平成25年1月1日発行予定の「ユースサービス」14号から、誌面に広告原稿を入れることにしました。

〈広告掲載料金〉	全1ページ(縦25.6センチ×横20.9センチ)	5万円
オールドカラー掲載	横1/2ページ(縦12.8センチ×横20.9センチ)	3万円
	記事下1/4ページ(縦6.4センチ×横20.9センチ)	2万円

広告掲載のお問い合わせ、お申込みは、
京都市ユースサービス協会事務局(電話075-213-3681、Fax075-231-1231)まで。
申し込みの締め切りは、11月1日(木)です。